

その年の2回目以降は追加に○所在地

神戸市中央区海岸通 8 番 神港ビル10階

令和 7 年
初回・追加

(注1)

(いずれか該当する方に○)

(フリガナ)

けんにかきょう

会社名

KENNNIKYO

押印は不要です

(フリガナ)

ケンニ キョウヘイ

代表者職、氏名

代表者 建荷 協兵

又は責任者職、氏名

標章等購入申込書

担当者名

安全 太郎

区分 (いずれか該当する方に○)	会 員 (会員番号: 3XXX) 一 般	顧客番号 (支部で記入)
事業所名	会員の場合は会員に○、会員外は一般に○	申込者と異なる場合は記載、 同じ場合は「同上」
所在地	〒 TEL FAX	有資格者リストの実人数を記載 同 上
検査実施 事業所		
検査者人数	2 名 (詳細は「様式2-2 特定(定期)の特定自主検査有資格者リスト」に記載。)	合計数は様式2-3保有機械一覧表 の数と整合していること
特定自主検査を実施する機械の種類	フォーク リフト	不整地 運搬車
保有台数 (うちアタッチメント 保有台数)	3 台	5 台 (2 台)
検査済標章購入数	3 枚	3 枚
検査済標章番号 (支部で記入)	アタッチメントの購入数はここに記載	～至No.
アタッチメント 検査済シール	大 2 枚 小	標章の購入数を記載 保有台数を超える購入はできません
定期自主検査を実施する機械の種類	クレーン機能を備えた油圧ショベルのクレーン部分 (建機付属クレーン部分)	ショベルローダー等
保有台数	1 台	1 台
検査済標章購入数	1 枚	1 枚
検査済標章番号 (支部で記入)	自No. ～至No.	
月例検査済シール購入数 単位:シート、1シート110枚	シート 2 年目月例検査シール 貼付用台紙購入数	枚 整理番号 (支部で記入)

前年の特定(定期)自主検査実施状況 (実施期間 令和 6 年1月1日から12月31日迄の実施台数)

機械の種類	特定自主検査							定期自主検査	
実施台数	フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削 用及び解体 用機械	基礎工事用 機	締固め 機	締固め 機	打設用機械	建機付属 クレーン 部分	ショベル ローダー等
事業内 検査	2 台	台	3 台	台	台	台	台	1 台	台
検査業者 委託検査	台	台	台	台	台	台	1 台	台	台

(注1) 標章等購入時には下記書類の添付が必要です。(①と③は追加購入の場合は不要です)

- 様式2-2「特定(定期)自主検査等有資格者リスト(事業内)」と各資格証の写し(全員分)
- 様式2-3「特定(定期)自主検査対象保有機械一覧表」又は当該保有機械が明示された書類(コピー可)
- 前年特自検を実施した機械のうち、任意の3台分の「当該機械の特定自主検査記録表の写し」

(注2) 平成25年7月より特定自主検査の対象機械の解体用機械に従来の「ブレーカ」に加えて「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」、「解体用つかみ機」の3機種が追加されました。

上記解体用機械(解体用アタッチメントを含む)を保有している場合は、「保有台数」および「実施状況」にその台数も含めて記入してください。

(注3) 一旦頒布した標章の返還は受け付けません。

(注4) ご記入頂いた情報につきましては、公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会が責任を持って管理し、当協会特定自主検査の普及促進等の目的以外に使用することはありません。

特定（定期）自主検査等有資格者リスト（事業内）

様式 2 - 2

令和 7 年 1 月 6 日現在

記入例

(フリガナ) 氏 名 (生年月日)	取 扱 い 機 種										資 格 取 得 方 法										資格取得年月日 及 び (証明書番号)
	特 定					定 期					特 定					定 期					
	フォークリフト	不整地運搬車	車両系建設機械		高所作業車	建機付属クレーン部分	シヨベールローダー等	検査員研修の修了者	職業能力開発促進法 (旧職業訓練法)				建設機械施工管理 (旧建設機械施工)				建設機械施工管理技術士 (旧建設機械施工技士)	研修の講師	安全教育受講者	資格の種類	
			掘削、運搬、積み込み、解体用	基礎工事用					締固め用	コンクリート打設用	運輸装置科	建設機械科	建設機械整備科	整備技能士	1級合格者	2級合格者					
(コウヘ コウイチ) 神戸 港一 (S58.12.24)	○						○											○	H29・9・10 (XXXXXXX)		
() 〃 ()						○	○											○	R6・11・20 (XXXXXXXX)		
(ヒメジ ジョウ) 姫路 城 (S58.12.24)		○																○	R2・10・3 (MXXXXXXXX)		
() 〃 ()						○												○	R3・6・20 (XXX-XXX)		
()																			・ ・		
()																			()		
()																			・ ・		
()																			()		
()																			・ ・		
()																			()		
()																			・ ・		
()																			()		
()																			・ ・		
()																			()		

機械の種別により資格取得年月日
が異なる場合は下欄に記入してくだ

修了証や合格証明書の
番号を記入してください

日本クレーン協会や日本建設機械工業
会で取得された場合は「他団体」に○を

注記

1. 取扱い機種及び資格取得方法等の該当するものに○印をつけてください。
同一人が複数の資格を有している場合は、氏名欄に「 〃 」印をつけて行（欄）をかえて記入してください。
2. この様式 2 - 2 「特定（定期）自主検査等有資格者リスト（事業内）」は、各年最初の検査済標章等の購入申込の際に、現に特定自主検査業務に従事している検査者について記入し、標章等購入申込書に添付してください。
同一年における 2 回目以降の購入申込の際は添付不要です。
3. ご記入頂いた個人情報 につきましては、公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会が責任を持って管理し、当協会が実施する特定自主検査の普及促進等の目的以外に使用することはありません。

特定（定期）自主検査対象保有機械一覧表

令和 7 年 1 月 6 日現在

事業所名 KENNNIKYO

番号	機械等の種類	メーカー	型 式	製造番号	項目が網羅されていれば、各事業場で作成された様式でも構いません。 稼 動 地 等	特 定 自 主 検 査		* 月 例 検 査 実 施 月 日	
						前回実施年月日 貼付標章番号	* 今回実施予定 年 月 日 * 貼付標章番号		
1	A	トヨタ	5 FD30	XXXXX		R6. 9. 10 XXXXXXX			
2	A	トヨタ	5 FD30	XXXXX		R6. 8. 29 XXXXXXX			
3	A	三菱	FB25	XXXXX		R6. 11に新規購入			
4	C	コマツ	PC128US	XXXXX		R6. 10. 8 XXXXXXX			
5	C	日立	ZX120-3	XXXXX		R6. 10. 8 XXXXXXX			
6	H	コベルコ	SK30SR (クレーン仕様)	XXXXX		R6. 10. 10 XXXXXXX (XXXXXX)			
7	G	アイチ	SK22	XXXXX		昨年までは検査 業者に委託			
8	Z	古河	F11	XXXXX		R6. 10. 8			
9	Z	オカダ	TOP100B	XXXXX		R6. 10. 8			
10									

機械等の種類 特定 A：フォークリフト B：不整地運搬車 C：整地・運搬・積込み用、掘削用及び解体用機械 D：基礎工事用機械 E：締固め用機械 F：コンクリート打設用機械
G：高所作業車 Z：解体用機械及び基礎工事用機械アタッチメント

(定期) H：クレーン機能付き油圧ショベル I：ショベルローダー J：フォークローダー K：ストラドルキャリア

注1 本紙は特自検実施管理状況を確認する書類としてもご活用ください。なお、標章等購入申込書に添付するときは、*欄は未記入でも可です。

注2 解体用機械、基礎工事用機械のアタッチメントを保有している場合は、これについても記載してください。

注3 定期自主検査については、括弧書き () で記入してください。